

ハッピーメール

公益財団法人ひろしま産業振興機構
国際ビジネス支援センター

〒730-0052 広島市中区千田町 3-7-47
TEL: 082-248-1400 FAX: 082-242-8628
ホームページ: <http://www.hiwave.or.jp/>
本誌掲載記事・写真の無断転載を禁止します。

ハッピーメールは、回覧して皆様でお読みください

CONTENTS	
【巻頭言】「東南アジアとの ビジネスチャンス」…………… 1 丸善製薬株式会社 代表取締役社長 日暮 泰広氏 【海外レポート】 1 ビジネスチャンス ・ホーチミン「最新ベトナム SPA (製造小売業)の動向」…………… 2 ・ハノイ「ベトナム小売業の最近の動向」…………… 3 ・ジャカルタ「イオンモール2号店オープン」… 4 ～不動産開発と小売り発展の相乗効果～ ・シンガポール「ジャパン・トラベルフェア に広島県とシルクエアー が共同出展」…………… 5	・ニューヨーク「Ninohe City Fair 2017 開催」…………… 6 ・大連「第9回大連日本商品展」…………… 6 2 政策・制度 ・上海「中国宅配業界に値上げの波」…………… 7 ・重慶「中国西部地区の医食住の動向」…………… 8 ・バンコク「プミポン前国王陛下への弔問」…………… 8 ・台北「台湾の日本産牛肉輸入解禁」…………… 9 ・チェンナイ「ディワリギフト! インド新税制 GST の最新動向」…………… 10 ・中国ビジネス Q&A…………… 11 「越境 EC にかかる輸入新制度の延期について」 【国際賛助会員広告】 広島アセアン協会 様…………… 12

東南アジアとのビジネスチャンス

丸善製薬株式会社
代表取締役社長 日暮 泰広氏



ひろしま産業振興機構国際委員会委員に就任いたしました、丸善製薬の日暮と申します。前社長に続いての就任となりますがどうぞ宜しくお願い申し上げます。

弊社では化粧品や機能性食品素材の輸出先として、アセアン諸国との取引を継続して参りましたが、その実績においては欧米向けとは数量面で大きな差がございました。

しかしここ数年の観光ビザの発給要件の緩和等で、インバウンド需要や日本に対する関心が高まり、比例するようにアセアン向けの輸出が伸びています。

更に弊社では原料の調達先としても、また提携工場の相手国としてもアセアン諸国との繋がりを強化するべく取り組んで参りました。先般9月のこととなりますが、タイ王国からの原料

の戦略的購入提携 10 周年を記念し、現地から来賓をお招きする機会がございました。その際、現地の方々が強調されましたのはパートナーシップと日本の技術力に対する期待でした。ニーズを掘り起こしマーケットに繋げて行く側と、需要に応え供給を伸ばしたい側の Win-Win の関係が結ばれるチャンスは、今後も相互に増えていくと考えています。例えばアセアン内でも Halal 対応が求められる地域にはビジネスチャンスが多いと見ています。

会員企業の皆様におかれましては、業種ごとに様々な課題があるかと存じますが、TPP を始め機運が高まっている昨今、本機構の機能を活用しビジネスチャンスを拡大していただくことができれば幸いです。

1 ビジネスチャンス

最新ベトナム SPA（製造小売業）の動向

ホーチミン ビジネスサポーター 石川 幸

近年の著しい経済発展により、ベトナムは製造拠点から消費市場としても注目をされはじめています。実際、ベトナムの最低賃金は年々上昇しており、2018年1月1日にも前年から最低でも6%上昇することが決まっています。賃金の上昇と共に消費市場も活発化しており、そんなベトナムで最近注目を集めている小売店が、猛烈な勢いで成長をしている自社のプライベートブランドを取り揃えた SPA（製造小売業）です。

<続々出店する注目株>

同タイプの小売店はホーチミン市内に続々と出店していますが、中でも注目を集めているのがメイソー（名創優品）とムムソー（MUMUSO）、イラフイ（ilahui）です。

中国資本であるメイソーはベトナムでは MINISO といったブランドで店舗展開をしており、ホーチミン市内のメインストリートを中心に拡大を試みています。昨夏ベトナム進出を果たし、わずか半年で15店舗まで拡大しているという事実からも驚きを隠せません。同社の特徴は何と言ってもその取扱商品数にあり、各店舗には玩具、文房具、家庭用品など常時1万点前後の商品を陳列していると言われています。



（MINISO の店内）

ベトナムではまだまだ量販店や雑貨屋といったお店は未発達で、その多くが個人商店で賄われています（スーパーマーケットを除く）。そのような意味では、多種多様な商品を購入できる同社がベトナムで多くの顧客を獲得するのも頷けます。

また商品のデザインや価格帯も4万ドン（約200円）からとベトナム人の需要ニーズに合致しており、シンプルかつ高級感があることが顧客から支持される理由の一つです。同社のマーケット戦略は実際に功を奏しており、同社がハノイに新店舗を出店した際には、あまりの行列のため閉店時間を2時間延長したようです。また、その日の1時間あたりの売上が1万USドル（約110万円）を上回ったという点も驚きでした。同社の破竹の勢いはとどまることを知らず、2017年までに100店舗、2020年までには200店舗の拡大計画があります。

<韓国勢も人気拡大>

メイソーが業界において不動の地位を確立しつつある一方で、韓国資本であるムムソー、イラフイも独自の路線で市場を拡大しています。両社も昨夏以降にベトナムに進出した企業になりますが、現在急激な勢いで成長を遂げています。特にムムソーは自社のプライベートブランドのコスメなど美容関連に力を入れており、ベトナム人女性から絶大な支持を得ています。もともと、ベトナムでは韓国ドラマや音楽が流行っており、女優や歌手などを通じて韓国に対して「美容の国」といったイメージを持っていることも大きな要因の一つと言えるでしょう。同社は自国のイメージを商品に反映することによって、人気を博すことに成功しました。

<ライフスタイルの変革期>

ベトナム人の消費活動は、まだまだ先進国のそれとは異なる点が多いです。アメリカの市場調査会社のニールセンの調査によると、ベトナム人の日用消費活動の約85%が個人商店や伝統的市場で行われています。スーパーマーケットやコンビニといったモダントレードも近年は多く登場していますが、その市場における割合はまだまだ全体の20%も満たしていません。このようなベトナム市場で、上記の店がベトナム人に受け入れられ、そしてそのシェアを拡大していくことはある種のエポックメイキングであり、時代の節目のようなものを感じられます。まさに、ベトナム人のライフスタイルが今、変化していると言えるでしょう。

＜セブン・イレブン1号店が進出＞

2017年6月15日にホーチミン市の中心街にセブン・イレブンの1号店がオープンしました。その後、8月末現在ホーチミン市で4店舗を展開しています。現地でのセブン・イレブン店舗はベトナム法人の「セブンシステムベトナム株式会社」により開設・運営されています。集客のため、ベトナム人に人気の食べ物（もち米、チャー（あずき入りかき氷）、生春巻き、肉煮込み、パン、孵化卵：ホピロン等）を揃えるとともに Wi-Fi のある環境及び快適な飲食スペースを提供することなどに注力しています。



（ホーチミン市でオープンしたセブン・イレブン）

現在、ベトナムのコンビニエンスストアの店舗開設状況は、ベトナム資本の VinMart+：843 店舗、米国系の Circle K：250 店舗、タイ系列の B' smart：159 店舗、ベトナム資本の Shop&Go：121 店舗、日本のファミリーマート：147 店舗、Ministop：80 店舗などが展開されています。特に VinMart+は2017年末まで1,500 店舗、2018 年まで 3,000 店舗、2019 年まで 10,000 店舗を急速に全国にチェーン店を広げる予定です。同社は小規模の 100 m²の店舗も積極的に開設します。各店舗では新鮮な食材、ファーストフード及び日用品が揃っています。韓国の GS Retail 社は、ベトナムのキムソン社と合併会社を設立し、これからベトナムで韓国の GS25 のコンビニエンスストアのチェーン店を開設する予定です。

＜生活用品の小売店＞

生活用品を販売する小売店については、MINISO 及び ilahui は2016年よりベトナムに進出しています。日本ではあまり知られていない名前かもしれ

ませんが、ベトナムの若者から人気を得ています。これらの店舗のイメージとしてはダイソーに近いものといえます。MINISOは化粧品、家庭用品、記念品等を陳列しています。全ての製品は日本風のものですが、中国製です。他方、ilahui は韓国風



（MINISO の店舗 カタカナでは「メイソウ」と表記）

の製品を取り扱っていて、これまで、MINISO 及び ilahui はそれぞれ 29 店舗及び 24 店舗を開設しました。綺麗な店舗で品揃が充実しており、かつ値段も手頃に設定したことで、これらの小売店はベトナム人消費者、特に若者にとっては魅力を感じさせる店舗となったようです。

＜ファッションの小売店＞

本年9月9日11時に、H&M ブランドショップがホーチミン市で最初の店舗をオープンしました。オープン当日は、数千人の若者が長い列で開店を待ちました。2016年9月に既に ZARA はホーチミン市で最初のショップを開設しましたが、現在、Giordano、Bossini、Mango、D&G 等の約 200 の外国のファッションブランドがベトナムに進出していると言われています。近い将来、日本の大手ファッションブランドもベトナムで開店すると言われており、ベトナム人若者の間では、いまかいまかと待ち望まれています。



（ファッションショップ H&M のオープン）

イオンモール2号店オープン

～不動産開発と小売り発展の相乗効果～

ジャカルタ ビジネスサポーター 割石 俊介

<2号店のテーマと店舗ラインアップ>

9月30日にイオンモールのインドネシア2号店である「イオンモール・ジャカルタ・ガーデンシティ」がオープンしました。2号店のコンセプトは「食とエンターテインメント」で、シンボルの巨大観覧車を始めとし、シネコンのCGV（韓国）、子供向けアミューズメントのファンペッカ（フィンラ

とインドネシアの複合企業である Astra International の合併企業です。トヨタやホンダのビジネスパートナーとして有名な Astra group にとって不動産ビジネスは比較的新しいビジネスであり、同グループが不動産開発を有望分野として見ていることが伺えます。



（お好み焼きの徳川）



（日本食コーナーのオタフクソース）

ンド）などが入居、レストランも多数あり吉野家やリンガーハットを始め日系も多数営業を開始していました。お好み焼きの徳川も1号店に次ぎこちらにも出店しています。

スーパーは1号店とほぼ同じデザイン・並びに見えましたが、2号店でもイートインコーナーは大人気。寿司の「詰め放題」と揚げ物コーナーは行列ができていました。大成功の滑り出しと言えるでしょう。

<巨大不動産開発の一部としてのイオン>

イオンモール2号店が位置するジャカルタ・ガーデンシティは、現地企業 Modern Land により計画されている 370 ヘクタール（参照：<https://www.jakartagardencity.com/> マツダスタジアム敷地面積は約 5 ヘクタール）の巨大複合開発です。イオンモールは、そのうち 8.5 ヘクタールを 4,600 万米ドル（現在の為替レートで約 50 億円）で購入し建設を行っており、第二期工事が完了すると全体で、延床面積 16.5 ヘクタール、総テナント面積 6.3 ヘクタールという巨大規模となります。そのうち、今後この周辺に学校・病院・7,000 戸の戸建て開発が進む予定となっています。

ジャカルタ・ガーデンシティは複数の区画に分かれて開発が進められていますが、そのうちの一つは、Astra Land が Modern Land との合併企業を通じ開発に携わっています。Astra Land は、香港の不動産開発大手企業の Hong Kong Land



（浴衣の体験コーナー）



（行列ができる寿司コーナー）

＜イオンの戦略に見る新しいモール開発の方向性＞

イオンが第1号店を出店した地区も巨大複合開発が進むBSD City（総面積 6,000 ヘクタール）の一角ですが、今後周辺開発が進むに連れ一層の賑わいを見せることは間違いありません。

イオン第3号店・第4号店も巨大不動産開発と一体であり、ジャカルタ市内のショッピングモールの一部が集客に苦戦する中、イオンは郊外開発の波に乗り開発・出店し周辺商圈の総取りをしているような状況が起こっています。

ジャパン・トラベルフェアに広島県とシルクエアーが共同出展

シンガポール ビジネスサポーター 碓 知子

2017年10月6～8日、シンガポール高島屋でジャパン・トラベルフェアが開催されました。訪日旅行は相変わらずの人気で週末は大勢の人。主催した日本政府観光局（JNTO）によると、3日間の来場者数はおよそ4万2千人。



シンガポールの旅行代理店12社、日本からは自治体や企業15機関が出展して、日本旅行商品を販売したり情報提供をした他、シルクエアーの広島往復チケットやキャノンの一眼レフカメラなどが当たるラッキードロー、シンガポールの人気テレビタレント、キム・ンさんによる訪日旅行体験談トーク、三味線演奏、フリースタイルフットボール、ちぎり絵・キャンディーアート・組紐・金魚ねぶたなどの民芸やアートも紹介されました。

＜広島直便をPR＞

今年10月30日からシルクエアーが広島直便を就航することもあり、今回は広島県とシルクエアーが共同ブースで参加。旅行会社のブースで航空券を買った人たちが、情報収集に訪れたりし、中々の盛況だったそうです。

ユネスコ世界文化遺産の宮島・厳島神社と原爆ドームにももちろん注目は集まりますが、サイクリングが好きな人は、瀬戸内しまなみ海道にも関心を寄せるそうです。団体旅行の人もいますが、ブースへ情報収集に来る人は個人旅行

（FIT）の方が多いようです。JNTOの担当者も、「シンガポールの訪日旅行客はFIT化がさらにすすんでいる」とコメントしていました。インターネットなど情報も充実してきていますし、過密スケジュールに振り回されないFIT志向は今後もさらに高まりそうです。



（広島ブース）

シルクエアーの担当者によると、年内の座席の販売は上々。来年以降はまだ空きも十分あるとのこと。シンガポールからの訪広客の増加も嬉しいですが、広島の皆さんにも、ぜひシルクエアーでシンガポールに来ていただくと嬉しいです。

＜小さな市、二戸市のニューヨークでの挑戦＞

10月20日から22日にかけて、ニューヨーク市において、Ninohe City Fair 2017 が開催されました。みなさまは二戸（にのへ）市のことはご存知でしょうか？岩手県二戸市は岩手県最北部、青森県に接するわずか人口3万人の市ですが、その小さな町が、ニューヨークでのプロモーションなどを通じて、二戸ブランドの世界への発信に取り組んでいます。

＜漆の里、浄法寺＞

「漆」といえば、日本を代表する工芸の一つ、最近では12,600年前の遺跡から漆の木が発見され、工芸としては9,000年前の衣服から漆の加工が発見されています。そんな「漆」ですが、じつは国産漆の約7割がこの人口3万人の二戸市、なかでも人口わずか8千人の浄法寺町から産出されています。「漆」は漆器に使われるだけではなく、天然の接着剤であることはあまり知られていません。実は金閣寺や中尊寺金色堂の金箔は浄法寺の漆で貼られており、日光東照宮の修復にも浄法寺漆が活用されています。

＜世界チャンピオンの南部美人＞

今年7月、ロンドンで開催された世界的なワイン品評会、インターナショナル・ワイン・チャレンジ（IWC）において、日本酒部門の最優秀賞「チャンピオン・サケ」に二戸市の蔵元、南部美人の純米酒「南部美人 特別純米」が選ばれました。南部美人は地元の水、地元の酒米を使って作られた、まさにメイド・イン・二戸のお酒です。

＜地元の誇りをひっさげて＞

さて、アメリカ、とりわけニューヨークは、トレンドやビジネスが生まれる場所、新しいものだけではなく、本物を見極め、飛びつくという習性があると筆者は考えます。

自治体のプロモーションは地元への配慮から

か、多くの商品を持ち込み、雑多な印象を与えてしまうことがあると思います。一方で二戸市は、日本一、世界一ともいえる、漆と日本酒に的を絞りPRを行っています。小さい町ならではの、思い切った戦略だと思います。



（漆塗りの実演を行う浄法寺の職人）

＜世界最大級の美術館の舞台に＞

さて、二戸市は、10月20日、21日、日本クラブにおいて浄法寺漆を使った漆器の展覧会を主催、21日には漆と漆器について学ぶレクチャーを開催。同日、午後6時から、漆器と南部美人、また二戸市のシェフをフィーチャーしたイベントをローワーイーストサイドで開催しました。極めつきは、ニューヨークでもっとも有名な、世界最大級の美術館（名前の使用には厳格な基準があるため、このような書き方ですみません）が開催したレクチャーにおいて、二戸市が派遣したスピーカーが舞台に上がり、約400名の聴衆に向けて漆の魅力について紹介をしたことです。20分の枠とはいえ、このような美術館において、存分に漆のことを紹介する機会がもてたことは、大きな成果であったと思います。

このように、人口3万人の小さな町もニューヨークで大きな挑戦を行っています。広島を始め、多くの地域もぜひ挑戦して欲しいと思います。

第9回大連日本商品展

大連 ビジネスサポーター 劉 瑛

9月15～17日、大連で日本商品展が開催されました。22都道府県から200社近くの日本（日系）企業が出展し、バイオ、健康・長寿商品、電子医療機器、工芸品、建築設計、化粧品、食品日用品など多分野にわたりました。来場者は約6万1千人で、商談も1千件近くなります。2008年に

始まって以来、累計40都道府県から2,500社の日本（日系）企業が出展し、来場者も26万人に達しました。

＜展示品の傾向＞

毎年見っていますが、今年は日常雑貨が驚くほど

種類が豊富で、恒例の化粧品（フェイスマスクなど）はもちろんですが、容量の大きなシャンプー、リンスや、シップ、洗剤、鍋など、普段からある程度よく使われているものが揃っていて、本当に日本から買って帰る必要がなくなります。単価も日本で買うより 10%くらいしか高くなく、例えば、馬油ボディソープ 600ml が 100 元の 1,500 円です。

品物が揃っているブースの出展者は日本企業ではなく、中国での販売業者が多いようで、品物が揃っていて、来場者の目を奪っています。

＜中国への販路開拓＞

一方で日本からの出展企業は、中国での販売は



これからで、バイヤーとの商談を目的にしているため、品物の展示も限られていました。

しかし、鍋や工芸品、海鮮原材料、健康食品など、中国では、まだ広く売られていない商品を扱っている企業が多く、今後の中国での進展が期待できます。

どこまで商談が成り立つかは企業の努力次第ですが、本展示会は一般消費者の来場が多く、市場調査、商品 PR になります。

加えて、日本での販売をしっかりと行い、日本に行った中国人観光客によく知ってもらうことが、中国市場開拓の早道かもしれません。



2 政策・制度

中国宅配業界に値上げの波

広島上海事務所長 西尾 麻里

日本では宅配最大手のヤマト運輸が 10 月 1 日から宅急便料金を値上げしました。その影響で、インターネット通販各社の送料値上げが相次いでいるという記事をネットニュースで見ました。実は中国でも、送料値上げのニュースが大きな話題となっています。1 年で最も大きな売り上げを記録し、宅配市場を混乱させるネット最大のセール日「11 月 11 日」を目前に、何が起きているのでしょうか。

＜中国の速達（宅配）業者大手が送料値上げへ＞

中国に速達業者は多く存在しますが、中でも、「中通快递」、「圓通速递」、「申通快递」、「韵达速递」、「顺丰速运」、「百世快递」（※）の 6 社は全て上場企業で、速達市場シェアのほとんどをこの 6 社で占めています。送料値上げの先陣を切ったのは、「中通快递」でした。値上げの理由として、「輸送コストの上昇」、「人件費の上昇」、「材料価格の上昇」などを挙げていました。加えて、「サービスの質を上昇させ、顧客の利益を保障する」ための値上げだということを発表しました。これを受けてか、「韵达速递」が続くように価格調整の通知を出し、他の

速達業者へもその波が押し寄せるようになりました。

※「快递」、「速递」、「速运」は「速達」の意味

＜段ボールの奪い合い＞

送料値上げの原因の一つである「材料価格の上昇」の中で、最も影響を受けたのが段ボールでした。

今年 7 月、中国の環境保護部と国家標準化管理委員会が WTO に提出した文書において、汚染の深刻な固形廃棄物の輸入を禁止するとしました。固形廃棄物の中には、段ボールの原料となる古紙も含まれているため、輸入古紙に頼っている段ボール業界に大きな影響を与えるだろうと言われていました。

年内に輸入禁止されると言われている古紙は、関税番号と呼ばれる HS コード「4707900090」にあたる未分類のもので、この他の輸入古紙は通常通り輸入できるという見方をしている地元紙があるものの、実際に中国国内に出回る輸入古紙が減少しており、それに伴って紙の価格がこの 1 年で 7 割ほど値上がりし、その影響で段ボール価格も 7%～30%上昇したといわれています。宅配業界内で

段ボールの取り合い競争が激しいという話も聞きます。

筆者はネットショッピングをよく利用するのですが、そのほとんどが段ボールで届けられています。送料無料を謳っている店舗を利用していますが、よくよく思い返せば、商品単価が随分上がっていました。単なる物価の上昇だと思っていましたが、段ボールの価格上昇が大きな要因だったのかもしれない。

送料値上げの要因として、「サービスの質を上昇させ、顧客の利益を保障する」と既述しましたが、本当にサービスが良くなるのかも見ものです。

荷物を放り投げられ、包装が崩れる等がよく指摘される問題点が改善されるのであれば、少々の値上げも気にしないというのが民衆の真意ではないでしょうか。

＜値上げの影響は速達業界だけにとどまらない？＞

速達業者による送料の値上げは、他の物流市場、コールドチェーンなど関連業界へも影響が出る可能性があります。物流コストの変化が商品価格に直結しますので、中国ビジネスに携わる方は、同市場の動向を注視する必要があります。

中国西部地区の医食住の動向

重慶 ビジネスサポーター 吉川 孝子

第 19 回中国共産党全国代表会議一色となった中国ですが、直轄市の重慶市は中国の西部地区では最大の関心を持っていた都市と云えるのかもしれませんが。製造企業、大学、行政は無論のこと、農村、村民も党大会の実況中継を視聴することが義務づけられました。

党大会後、行政の方はそれぞれの地元に戻り、今後の各地での経済発展、貧困格差対策（医療改善、住宅改善）に全力を注ぐものと思われます。

＜医療・不動産政策＞

党大会のテーマの中の 1 つに「国民健康政策整備」が掲げられており、2016 年から「都市、農村、統一基本医療保険制度」を構築する改革が始まり、都市と農村の「住民の基本医療保険」、「新型農村協力医療」の二つの制度が統合されました。

これにより公平な医療サービスが提供されることの事ですが、政策導入モデル地区の結果発表のみでは全体に行き届いているか否かは定かではありませんでした。

今回の政策が全面的に打ち出されることによって、病気による貧困層（重慶市の貧困家庭の 1/3 以上が家族の病気が原因と言われている）には生活改善の大きな助けになるものと思われます。

医療以外に庶民が大きな関心を寄せているのが住宅問題です。不動産市場にも新たな政策が次々と登場し、国内 7 都市で新たな「不動産市場調整コントロール政策」が打ちだされています。

重慶市では、不動産購入者は物件の「不動産権利証明書」取得後、2 年以上経たなければ転売出来なくなりました。二線都市の重慶市でも不動産市場が

過熱しているのが、これが投資目的の購入層への対策となっております。

＜注目される投資物件＞

投資目的での一般住宅の購入、転売は各政策が打ち出され、価格も過熱気味であることから、富裕層が次に投資するのは「新型医療養老コミュニティ」が整ったリゾート物件です。

成都市でも 2020 年には、全市平均寿命が 81.61 歳に達すると予想され、寿命が延びて行くにつれ多種の慢性病リスクが高まることから、健康管理を総合的にサービス提供できる医療と養老を融合した施設の販売が高まっています。

医療と養老を融合させた施設は老人に大歓迎され、施設が完成すると物件を覗いて廻り熱心に施設のサービスに耳を傾ける老人が目につきます。

入居予約する住民の平均年齢は 75 歳で、知識者層、政府の管理層、企業の管理職など社会的、経済的に豊かな定年退職者層がメインです。

＜安心・安全な食＞

また、彼らの子ども世代 20～30 歳代は、自分の子どもの成長の為に安心、安全な食を求めて、海外から食材を輸入し、将来の海外生活を夢みて海外旅行に出かけている世代です。

国営企業や合併企業には定款の変更等何かと国政介入が多くなって来ている社会ですが、今後市場がどのように動くのか中国西部地区から目が離せません。

プミポン前国王陛下への弔問

バンコク ビジネスサポーター 辻本 浩一郎

プミポン前国王陛下の国葬が 10 月 25 日～29 日に執り行われ、国葬中には、王宮前広場周辺に 15 万人が参列しました。

崩御されてから行われてきた王宮におけるプミ

ポン前国王陛下への弔問では、一般の弔問者は 330 日間で 1,140 万人、香典は 8 億 5,100 万 バーツ（約 28 億 7,100 万円）に上ったとのことです。御生前の国家や国民に対する思いやり溢

れる御活動とその御貢献、そしてその国民のプミポン前国王陛下への敬愛や尊敬の思いの表れと言えるでしょう。

実質、立憲君主制であるにも関わらず軍事政権が長く続いた国家の中において、司法や行政、軍部の調停役としての権威強化に努められ、また、自ら指導されてこられた数々の「王室プロジェクト」では地方経済活性化に尽力され、あくまでも国民に近いお立場を取られてこられました。精力的に行われてこられた地方視察の際も、風雨の中をも歩かれ、地図と鉛筆、カメラを片手にそこに住む人々のためご熱心に調査をされ、且つ人々の輪の中に積極的に入っていかれたなど、その御姿はあまりにも有名です。

＜筆者も弔問へ＞

国葬前に私もプミポン前国王陛下の弔問に行くことができました。ご遺体は、王宮内のドウシット・マハ・プラサート宮殿に安置されており、崩御後15日目の儀式が終わったのを受け、一般開放されていました。

フアランポン中央駅から王宮まで運行されているシャトルバスを乗り継ぎ、王宮に向かいます。途中、身分証明のゲートがあり、外国人はパスポート提示の必要がありました。開放直後は、黒い服を身にまとった大勢の人で溢れ、長蛇の列。宮殿に入るまでに長時間かかりましたが、その日は平日の夕刻であったためか、ほとんど待つことなく、王宮の入り口まで進むことができました（先日の一般開放終了直前も、最後の御別れをするために、開放直後以上の弔問者だったようです）。

王宮まで、隣接する王宮前広場、通称サナムルアン沿いを歩きますが、10月25日から5日間に渡って営まれる国葬場の建設が完成間近でした。火葬壇は須弥山をイメージしたもので、基部が60メートル四方、高さが50.49メートルに達します。守護神や神獣などの彫像70体以上が配され、金色に輝く壮麗なものとなります。棺を王宮から火

葬壇に運びますが、高さ11メートル、長さ18メートルの豪華装飾の山車のような車です。216人で引くことになっています。220年以上前、現チャクリ王朝初代のラマ1世時代に作られたものが、修理を重ねながら今も使われているとのこと。

王宮の入口で4列に整列します。軍人や警察官、王室庁のスタッフによる丁寧な指示や誘導がありました。救急や水・軽食提供、分別ゴミ収集のボランティアの方々の働きぶりも献身的で、そこからもプミポン前国王陛下がいかに敬愛と尊敬を集めておられたかが伺えました。

弔問4列の列がドウシット・マハ・プラサート宮殿に近づくにつれ、4列が2列となり、宮殿敷地内に入ると、僧侶がお経を唱え、周りでは政府関係者や企業関係者が合掌をしていました。企業については事前登録をすれば、列席することができるとのことでした。一般弔問客は、靴を脱ぎ、再度2列で宮殿入口に待機。その後、スタッフの指示に従い、室内へ。宮殿内には、台座の上に宝石がちりばめられた黄金の座棺が置かれています。座棺は王族などの葬儀に伝統的に使われてきましたが、近年、ご遺体は別の棺に安置されています。ゆっくりと黄金の座棺に近づき、スタッフの合図で一同床に腰を下ろし正座をし、合掌をしながら一礼。その後、すみやかに立ち、沈黙を保ったまま室内より出て終了となります。

表へ出ると、タンブン（寄付）を募っていましたが、これは国葬への寄付です。全ての人が寄付をしていました。宮殿出口ではスタッフがプミポン前国王陛下の肖像写真を配布しており、写真を受取ります。皆、プミポン前国王陛下の思い出話等しながら、帰路へつきます。王宮周辺は交通規制をしており、また無料シャトルバスが行き交っているため、帰りも非常にスムーズでした。

プミポン前国王陛下への想いが一つになり、そして、各人が各々の役割を徹底、協力しながら作り上げている、とてもよくできたシステムであり、そこには、随所に渡り、プミポン前国王陛下への敬愛が垣間見られました。

台湾の日本産牛肉輸入解禁

台北 ビジネスサポーター 皆川 榮治

＜日本から牛肉輸入解禁＞

2001年9月に日本で発生したBSE(狂牛病、牛海綿状脳症)を受け、台湾は即時輸入を禁止しましたが、それ以来16年ぶりに牛肉の輸入が解禁されることになりました。日本ではすでに長期間BSEが発生していないことがその背景にあります。

日本政府もBSEが落ち着いて食用に問題ないと判断し、2004年以後、台湾政府に対し輸入解禁を要請してきましたが、台湾側のガードは厳しく今に至るまで解禁されずに来たものです。

台湾政府は7月18日解禁を発表しましたが、2ヶ月の意見公募後の9月18日に「生後30ヶ

月以下」の条件付きで解禁を発表したものです。

台湾では牛肉の消費が伸びていることに加え、台湾人旅行客が日本で食べた牛肉料理の美味しさの経験から日本牛肉への人気が高まっており、牛肉の輸出拡大が期待されています。上記の牛肉輸入が禁止されて以降、密輸品の持ち込みが多く、税関で没収されるケースも多くあったようです。

＜台湾への牛肉輸出のハードル＞

ただこれで牛肉の輸出が自由になるかと言えば、なかなかそうばかりとは言えません。それには二つの理由があります。一つは上記の様に「生後30ヶ月以下」の牛肉に限るとの条件があることです。

日本で有名なブランド牛はどのブランドも同じですが、食用の牛肉の主なものは 30 カ月以上の成育牛です。従って今後は台湾に輸出するには「生後 30 ヶ月以下」の牛肉に限定するものですから、部分解禁と言うことになります。

二つ目の理由は、台湾に輸出する為には日本での「輸出施設」を台湾が承認する必要があるということです。台湾がこれを承認するには、おそらく施設が出来てから 2 か月以上がかかるでしょう。従って輸出が再開されるまでにはまだ時間がかかりそうです。

これを受けて斉藤厚生労働大臣は 9 月 18 日の記者会見で「早期の施設承認を期待している」として輸出の早期開始を期待しました。

日本産牛肉の輸出額は 16 年実績で 136 億円（約 2000 トン）であり、日本政府にとっても、農林水産物・食品の輸出総額 1 兆円をかける上で伸びの期待できる品目です。台湾での消費量が年々伸びており、人気も信頼も厚いことから、牛肉の輸出を再開すれば需要も大いに伸びることが期待されます。

ディワリギフト！ インド新税制 GST の最新動向

チェンナイ ビジネスサポーター 田中 啓介

＜インドのディワリボーナス＞

南インドのチェンナイは、9 月末に Navratri(ナバラートリ) というヒンドゥー教のお祭りが 9 日間に渡って行われ、また、10 月 18 日からはインド暦でいう年末年始にあたる Diwali(ディワリ)の季節となり、インド中がお祭りムード、そして、ショッピングシーズンとなります。

インド企業もディワリボーナスと題して従業員に対して特別賞与やギフトを支給する企業が多々あり、インド在住日本人の多くがこの時期に海外旅行や日本に一時帰国します。

さて、この度インド国政府は 10 月 6 日に第 22 回 GST 評議会を開催し、「Diwali Gift to Nations (インド国民へのディワリギフト)」と題して、GST 税制の緩和を発表いたしました。今回はそんな GST 税制導入後の最新動向についてご紹介したいと思います。

＜新税制の緩和＞

以前の記事ですでにご紹介のとおり、GST 税制は 2017 年 7 月に導入されましたが、その後、インド政府が運営する GST ポータルサイトの申告システムがうまく機能していなかったことから、度重なる申告期限の延長が発表されており、日系企業を含む多くの納税者に対して混乱を招いています。また、多くのサービス業者は従前の税制下において、間接税は半年に 1 度の申告、その他の事業者も月に 1～2 度の申告でよかったにもかかわらず、新しい GST 新税制下においては、(一定の GST 免税適用会社を除く)すべての会社が月に 3 度も申告しなければならない制度となっており、簡素化することが目的であるはずの GST であるにも関わらず、税務コンプライアンスコストが大幅に増えるのではないかと懸念されていました。

そこで、10 月 6 日の GST 評議会において、主に以下 2 点の申告コンプライアンスに関する緩和が発表されました。インドにおける全納税者のう

ち約 90%近くが今回発表された緩和によるメリットを享受できるとして、インドの主要各紙は今回の発表を大きく報じています。

1. Composition Scheme 適用企業の基準引き上げ
年間売上高が 1,000 万ルピー以内の会社は一定の税率にて Composition Scheme を利用できる。つまり、当該 Composition Scheme を適用する企業は、売上高に一律の税率を乗じて計算した GST を納税するだけでよいことになります。つまり、商社やサービス事業者であれば一律 1%、製造業者であれば一律 2%、レストラン事業者は一律 5%の固定税額を納付するだけで、GST 納税義務を満たすことができます。(※これまでは 750 万ルピー以下の会社のみ限定されていました。)

2. 一定の企業にのみ四半期申告制度の容認
年間売上高が 1,500 万ルピー以内の会社は四半期申告が可能。(※これまではすべての登録事業者に毎月申告が求められていました。)

インド国政府は、産業界等からの圧力により GST の適用税率を変更したり、新しい通達を定期的に発表しており、今後も引き続き GST 税制の動向には注目が集まっています。



(GST 税制の緩和を発表する広報物)

【越境 EC にかかる輸入新制度の延期について】

＜回答者 公益財団法人ひろしま産業振興機構 上海事務所＞

Q

越境 EC にかかる輸入制度の実施が再度延期になったと聞きました。これまでの経緯や輸入制度について教えてください。

A

■ 越境 EC にかかる輸入新制度の旧制度からの変更点について

① 取引額の上限を設定

- ◇ 1 回あたりの金額を 1,000 元（約 17,000 円）から 2,000 元（約 34,000 円）に引き上げ
- ◇ 年間の取引上限額を 2 万元（約 34 万円）に設定

② 商品の指定

- ◇ 1,293 品目が取引可能な商品としてリストアップ

③ 税制度の変更

- ◇ 「保税区モデル」に対して課せられていた行郵税（個人輸入品に課す税金）を廃止し、関税（輸入する商品に課す税金）、増値税（日本での消費税にあたり、税率は 17%）、消費税（一部の贅沢品に課す税金）が課せられることになりました。（※①の上限額以下であれば、関税を 0%、増値税と消費税を法定比率の 70%とする優遇措置あり）
- ◇ 「直送モデル」は、これまでと同じ行郵税が課せられ、50 元以下の取引では、免税措置がとられます。

（その他）

- ・ 「直送モデル」でも輸入許可証が求められるようになったため、手続きや審査が厳格になる可能性があります。商品によっては、輸入許可証や原産地証明書、放射能合格証明書などを事前準備する必要があります。
- ・ 「保税区モデル」でも同じく輸入許可証が求められるようになりました。商品によっては、輸入許可証を提示する必要のないものもリスト化（上記②）されています。
- ・ 化粧品や粉ミルク、健康食品などの特殊食品は、初回輸入時に輸入許可証や登録、届け出が必要になります。

■ 輸入制度延期の経緯

＜2016 年 4 月 8 日＞ 越境 EC 輸入に関する管理規制を実施

＜2016 年 5 月 11 日＞ 中国国務院より、同管理規制を 2017 年 5 月まで延期すると発表

＜2016 年 11 月 15 日＞ 中国政府商務部広報担当が、同管理規制を 2017 年末までさらに延期すると発表

＜2017 年 9 月 20 日＞ 中国政府商務部広報担当が、同管理規制を 2018 年末まで再度延期すると発表

これまでに何度も実施の延期が発表された新制度ですが、その背景として、次のような状況が考えられています。

- ・ 新制度の実施当初、保税区内の倉庫にある在庫の配送が滞った
 - 新制度によって必要となった書類（通関証明書など）の準備に時間を要し、在庫を捌けない企業が多く出てきた。
- ・ 直送モデルの増加
 - 新制度は本来、課税を免れる「直送モデル」の取り締まりを大きな狙いとしてきましたが、新制度実施当初は、「直送モデル」が増加してしまった。
- ・ その他、越境 EC 市場への予想以上の影響

- 本質問について詳しく知りたい方、具体的なお相談があれば、ひろしま産業振興機構国際ビジネス支援センター、もしくは広島上海事務所までお問い合わせください。

広島空港発着・添乗員同行
1名1室利用

アセアン創立50周年記念
広島空港から直行便利用



SILKAIR

参加者
募集!!

躍動する魅力的なアセアン!!

インドネシア&マレーシア 視察ツアー

8日間

15名様
限定募集!!

定員になり次第、
締め切らせて
いただきます。

ジャカルタイメージ

クアラルンプールイメージ

2018年 2月3日(土)~2月10日(土)

旅行代金 大人お一人様 **1名1室利用 298,000円**

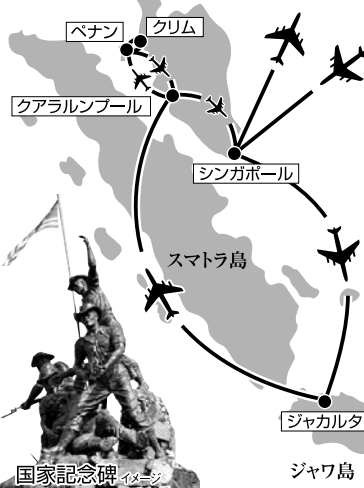
旅行代金には、燃油サーチャージ、現地空港税、
インドネシア到着ビザ代金が含まれます。(2017年10月1日現在)

ビジネスクラス追加代金 **330,000円~** (お申し込み時の空席状況による変動制)

■最少催行人員 / 15名 ■食事 / 朝6回・昼5回・夕7回 (機内食は除く)
■添乗員 / 同行します ■利用航空会社 / シルクエアー、マレーシア航空
※(スポート)残存期間 / 2018年8月3日以降有効期間かつ旅券未使用ページが連続3ページ以上必要となります。
※海外旅行傷害保険のご加入をお勧めします。

日 時	都 市	時 間	行 程	食 事
1 2018年 2/3 (土)	広島空港発 シンガポール空港着 シンガポール空港発 ジャカルタ空港着 ジャカルタ	10:25 15:40 17:20 18:05	シルクエアー機でシンガポールへ シンガポール航空機でジャカルタへ ホテルへ ジャカルタ (泊)	機 タ
2 2/4 (日)	ジャカルタ	終日	ジャカルタ視察 (国立中央博物館、独立記念塔、スンダクラバ港、大統領 官邸【外観】、イステイクル・モスク【外観】など) ジャカルタ (泊)	朝 昼 タ
3 2/5 (月)	ジャカルタ	午前 午後	ASEAN事務局、JAIF (日本・アセアン統合基金) ERIA (東アジア・アセアン経済研究センター) 日本大使館 (調整中) ジャカルタ (泊)	朝 昼 タ
4 2/6 (火)	ジャカルタ クアラルンプール空港発 クアラルンプール空港着 クアラルンプール ペナン	12:15 15:20 16:25 17:20	マレーシア航空機でクアラルンプールへ マレーシア航空機でペナンへ 日本総領事館 (調整中) ペナン (泊)	朝 機 タ
5 2/7 (水)	ペナン クリム	午前 午後	ケダ州クリムへ (約1時間) 企業視察など 視察終了後、空港へ (約1時間) マレーシア航空機でクアラルンプールへ ホテルへ クアラルンプール (泊)	朝 昼 タ
6 2/8 (木)	クアラルンプール	午前 午後	MIDA (マレーシア投資開発庁)、JETRO 企業視察など 日本大使館 (調整中) クアラルンプール (泊)	朝 昼 タ
7 2/9 (金)	クアラルンプール クアラルンプール空港発 シンガポール空港着	午前 午後 21:45 22:50	企業視察など クアラルンプール視察 (新王宮、国家記念碑、独立広場、モスク【外観】など) シルクエアー機でシンガポールへ 機中 (泊)	朝 昼 タ
8 2/10 (土)	シンガポール空港発 広島空港着	01:45 09:30	シルクエアー機で広島へ	機 タ

※交通機関のスケジュール変更等により日程に変更が生じる場合があります。
※視察先及び視察日時は、現地側の都合で変更される場合があります。予めご了承ください。



インドネシアの首都 ジャカルタ

政治・文化・商業の中心で、天然資源を
多く産出し、めざましい発展をとげています。



国立中央博物館

インドネシアで最大のコレクション数を誇る博物館で、コロ
ニアル様式の美しい外観です。



大統領官邸

オランダからの独立宣言を行った場所です。見事な美術
品や建築を鑑賞できます。

国家記念碑

ジャワ島

マレーシアの首都 クアラルンプール

東南アジア有数の世界都市に数えられています。



新王宮

バスターレイエローとアーチが特徴
的な建物で黄金に輝く門扉も人気
のスポットです。

独立広場

イギリス統治からの独立を宣言した場
所です。緑豊かな広場で観光名所の
一つになっています。

利用予定ホテル

1・2・3日目
(ジャカルタ) **3連泊!!**

アリラジャカルタ

旅行者に人気のホテルです。ロビーは
近代的なインテリアで、客室はすっきりと
した印象でセンスの良さが感じられます。

4日目 (ペナン)

バイビューホテル
ジョージタウンペナン

ユネスコ世界遺産に登録されたジョー
ジタウンに位置、レストランや屋外プー
ルなど設備が整いエレガントな客室も人気です。

5・6日目
(クアラルンプール) **2連泊!!**

セリパシフィック
クアラルンプール

観光に便利な立地で、設備も充実して
います。清潔感があり、広い客室で、
くつろげます。

企画主催
広島アセアン協会

旅行企画・実施 **ひろでん中国新聞旅行**

お申し込み・お問い合わせ

広島アセアン協会事務局 ☎082-436-4800 FAX082-497-4200

〒739-0146 広島県広島市八本松飯田2-2-1

後援 国際機関日本アセアンセンター

公益財団法人 ひろしま産業振興機構 国際ビジネス支援センター